

～電子レンジで作れる簡単オリジナル石けん♪～

ハンドソープとしてはもちろん、飾って楽しむのもおすすめ！

＜必要な材料＞ ※100均で調達できます。(ソープは通販サイトの方が大容量で購入できます)

- ・グリセリンクリアソープと色チップ ★グリセリンは保湿成分です。
- ・包丁、耐熱容器か紙コップ、割りばし、爪楊枝、ラップ
- ・プラスチックコップやお菓子の型など(シリコン素材がおすすめ)
- ・石けんに入れる飾り素材(造花、ドライフルーツ、おもちゃなど)
- ・お好みでエッセンシャルオイルなど

工夫次第で色々な
石けんが作れます！
自分だけのオリジナル
石けんを作りましょう♪

【手順 1】 ソープを刻んで紙コップに入れる

グリセリンクリアソープを細かく切って耐熱容器または紙コップなどに入れます。
色を付ける場合は色チップも刻んで入れます(色ごとに分けて紙コップに入れる)。

【手順 2】 電子レンジで加熱する

電子レンジで 5～20 秒ほど様子を見ながら加熱します。吹きこぼれないよう注意！
※ソープは約 50 度で溶け始めます。

【手順 3】 色チップを混ぜて色を付ける

割りばしなどで混ぜて粗熱を取り、色チップを混ぜて色を付けます。
透明感を残したい場合は色チップの量を少なくし、不透明にしたい場合は白の色チップを入れます。
ソープ100gに対して色チップ3g程度あれば十分に色が付きますが、お好みで増減してください。
気泡がある時は、エタノールを吹きかけると消えます。
また、エッセンシャルオイルを入れる場合はここで入れます。

グラデーションにする場合は、少しずつ色チップを混ぜたものを4色分ほど作ります。
そのまま紙コップごと固まるまで冷まします。

【手順 4】 型に流す

石けんが固まる前に型に流していきます。飾り素材もここで入れます。流し終えたら固まるまで冷まします。
冷蔵庫に入れると早く固まります。(1～3 時間程度) シリコン素材の型が取り出しやすく、おすすめです。

【手順 5】 型から取り出して、完成！

固まったのを確認し、爪楊枝などを使って型から取り出します。
必要に応じて、包丁などでカットして形を整えてください。
水で軽く洗うと、表面がきれいになります(1～2時間乾燥させる)。
保管する時はラップで包みます。

グラデーションにする場合は、紙コップから中身を取り出して刻み、傾けたプラスチックコップに濃い順に入れ、最後に溶かしたソープ(透明)を注いで再び冷やします。

《注意点》

- ・本品は食べられません。万が一飲み込んだ場合は、医師にご相談ください。
- ・製品の特性上、周囲の湿気を集めやすいため、石けんを観賞用として保管される場合は、空気に触れないようラップ等で包んで保管をおすすめいたします。石けんとして洗面台回りで使う場合は受け皿をご用意ください。
- ・お肌に合わない場合はご使用をおやめください。

作成時間は30分程度！(冷却・乾燥時間除く) どなたでも簡単に手軽に作成できます。

★過去に保健委員会で作成したものの紹介★

良ければこちらも作ってみてくださいね!

アロマストーン(2019作成)

【材料】

・石粉粘土・型(シリコンなど)・アロマオイル・水・割り箸

【作り方】

①石粉粘土を取り出してこねます。

※乾燥しやすいので、手早く扱うのが綺麗に作るコツ。空気が混ざると割れやすくなるので、すばやく練る。乾燥してきたらほんの少し水を付けるとまたしっとりします。

※色を付けたい場合は、好きな色のアクリル絵の具を少しずつ練り込んでください。(乾いた後でも可)

※アロマオイルを垂らしたとき、オイルが縁にこぼれないように、中央に少しくぼみをつけておくと良い。

②石粉粘土を型に入れます。または、型抜きをする。

※型に押し付ける粘土の表面に、ひび割れがないようにすると綺麗にできます。

※型抜きにオイルを少量ぬっておくと取り出しやすい。

※ストラップにしたい場合は穴を空けておく。

③粘土を1〜2日くらい放置します。※石粉粘土は固まると白く色が変わるので、それを目安にする。

④型から取り出します。※やすりをかけると綺麗な仕上がりになります。

⑤取り出したアロマストーンを器などに盛り、アロマオイルを垂らします。

※香りがしなくなったら、再びオイルを垂らします。

※お休み前のベッドサイド、玄関、トイレ、クローゼット、キッチン、車など、狭いスペースで使うのがベスト。引き出しやロッカーに入れておくのも、ふんわり香っておおすすめです。



消臭剤(2020作成)

【材料】

・保冷剤(カチカチに凍るタイプ)→凍らないタイプの保冷剤は、誤飲すると有毒な物質を含んでいる場合があるため、必ず凍るタイプを用意してください。

・器(ガラス瓶やココット、手持ちのグラスなど、お好きなもの)

・アロマオイルや香水、バニラエッセンスなど

・中に沈めるもの(ビーズ、ビー玉、シーグラス、貝殻、葉っぱ、造花 など)

・ガーゼ、麻ひも、竹串

【作り方】

①常温に戻した保冷剤の中身を器に入れる。

→ハサミで保冷剤の端を切って、ぷるぷるのジェル状になった中身を器に入れましょう。

★ちょっと ひと工夫!

～水性ペンや絵具を使って、色を付けてみよう!～

保冷剤の中身を入れる前に、ビンの底と側面を水性ペンで塗り、中身を入れてかき混ぜると、色がついてとっても綺麗! やってみよう!

②アロマオイルや香水などを入れ、竹串や割り箸でかき混ぜる。

→アロマオイルの分量は、小さめの保冷剤 2 個につき 10 滴(バニラエッセンスなら 20 滴)ほど。

③ビーズや造花などを沈めてカラフルに♪

④虫除け・ホコリ除けのために、ガーゼをかぶせて麻ひもで縛る。



ハーバリウム(2021作成)

【材料】

- ・透明なフタ付きの容器
- ・ハーバリウム専用オイル(ベビーオイルや洗濯のりなどでも代用できますが、専用オイルが一番きれいに見えます)
- ・好きなドライフラワーや造花、ビーズ、貝殻など
- ・ピンセット



【作り方】

- ①容器の汚れやゴミを拭き取り、消毒する。(使う前に熱湯で煮沸消毒するのが望ましい)
- ②ドライフラワーを好きな長さに切る。
→力を入れると折れたり花が取れたりしてしまうので、優しく扱うことが大切です。見やすいように材料をトレーに並べたら、どうやって使いたいかを考えながら、ハサミで長さをカットしていきましょう。
- ③容器にドライフラワーやビーズを入れる
→ポイントとしては色や大きさにアクセントをつけること。同じような形や色が重ならないようにするとバランスが良くなります。使う色は3色くらいにすると、上品な印象にまとまります。お好みでビーズなども入れます。
- ④静かにハーバリウム専用オイルを注ぐ
→配置が決まったら専用のオイルの袋の端をハサミで切り、静かに注いでいきます。側面に沿わせるようにゆっくりと入れると、形が崩れにくくなります。
★瓶の中に気泡がある場合は、フタをせずにしばらく置いておきます。
- ⑤フタをしたら、ハーバリウムの完成!
→容器のフタをしっかりと閉めれば、ハーバリウムが完成です。角度によって印象が違うと思うので、容器をぐるっと1周させて、一番好きな見た目を正面に持ってきてみましょう。

《注意点》

- ・オイルを飲まないように注意してください。
- ・目にオイルが入った場合は、水ですぐに洗い流してください。
- ・火気や熱源のそばに置くのは避けてください。
- ・オイルを捨てる時は、植物油と同様に新聞や古布にしみこませて、可燃ゴミとして廃棄してください。

どの作品も、誰でも手軽に作れて
おすすめです♪
ぜひ作ってみてくださいね。